



はじめに

このマニュアルには、SCE プラットフォームの管理に使用する Command-Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) コマンドが記載されています。このマニュアルは、通信機器およびインストール手順に関する基本事項を理解していることを前提としています。

このリファレンスでは、**管理者**権限レベル以下でのすべてのコマンドの完全な一覧 (SCE プラットフォームの一般的な管理機能を実行する各コマンドの使用法の例を含む) について説明します。

対象読者

このマニュアルは、オンサイトで SCE プラットフォームの設定および保守を担当するネットワーク技術者またはコンピュータ技術者を対象としています。また、SCE プラットフォームを管理するオペレータもこのマニュアルの対象読者です。このマニュアルには、ルート権限を持つ管理者およびシスコ テクニカル サポートの担当者が利用できる高度なテクニカル サポート手順は記載されていません。

マニュアルの変更履歴

リビジョン	Cisco Service Control のリリースおよび日付	変更点
OL-16481-01	3.1.6S 2008 年 6 月	『Cisco SCE8000 CLI コマンド リファレンス』が作成されました。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル	説明
第 1 章	コマンドラインインターフェイス (p.1-1)	SCE プラットフォームの CLI の使用方法、階層構造、権限レベル、およびヘルプ機能について説明します。
第 2 章	CLI コマンド リファレンス (p.2-1)	SCE プラットフォームの設定に使用できる CLI コマンドをアルファベット順に紹介します。

関連資料

コマンドを詳細に説明するため、この『*Cisco SCE8000 CLI コマンド リファレンス*』は、次の SCE8000 プラットフォーム マニュアルと併せてご利用ください。

- 『*Cisco Service Control Engine (SCE) Software Configuration Guide*』
- 『*Cisco SCE8000 Installation and Configuration Guide*』

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	コマンドおよびキーワードのほか、ユーザ入力のテキストは 太字 で示しています。
イタリック体	マニュアルのタイトル、新規用語、強調する用語、およびユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
courier フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、courier フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注)

「注釈」です。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイント・アドバイス

「時間の節約に役立つ操作」です。記述されている操作を実行すると時間を節約できます。



警告

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法および Service Request ツールの使用方法

マニュアルの入手方法、Service Request ツールの使用方法、および追加情報の収集方法については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。『*What's New in Cisco Product Documentation*』には、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

Really Simple Syndication (RSS) フィードとして『*What's New in Cisco Product Documentation*』に登録し、リーダー アプリケーションを使用して、コンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定します。RSS フィードは無料サービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>